

9月沿岸定線栄養塩測定結果

平成29年9月22日
岩手県水産技術センター
TEL0193-26-7919

1. 表面分布 (図1)

本県沿岸10海里以内の栄養塩 (NO₂₊₃-N) の表面分布は6から8 μg/Lであった。

なお、採水は漁業指導調査船岩手丸により、0、5、10、30海里地点で9月5日から9月8日に行った。

2. 10m以深の分布 (図2、図3、図4)

本県沿岸10海里以内では、黒埼定線で6から195 μg/L、トドヶ埼定線で6から163 μg/L、尾埼定線で6から66 μg/L、椿島定線で6から15 μg/Lの範囲であった。

2017/9 0 m

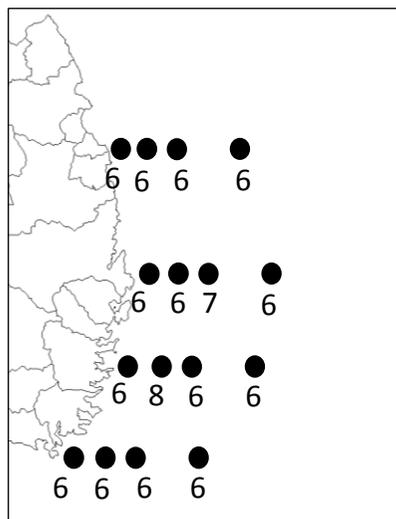


図1 表面の分布

2017/9 10 m

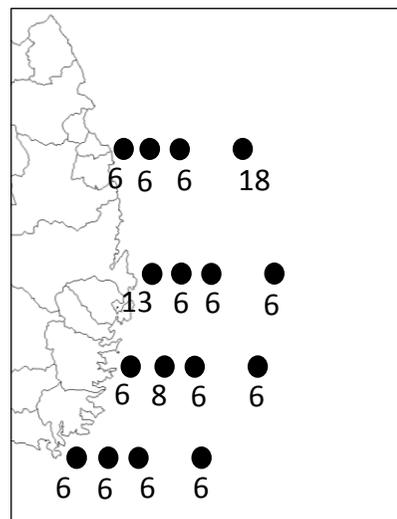


図2 10m深の分布

2017/9 30 m

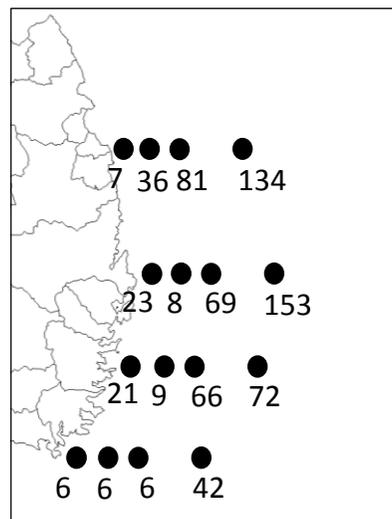


図3 30m深の分布

2017/9 50 m

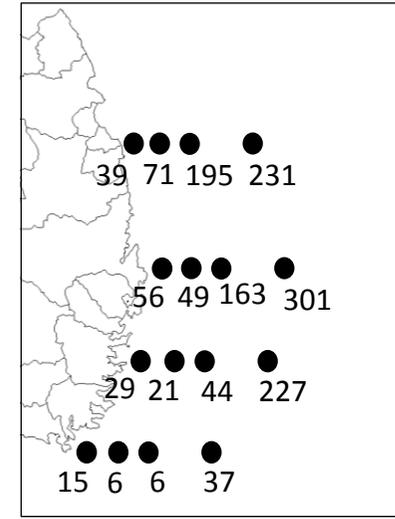


図4 50m深の分布

※背景地図にはCraft MAPを使用 (<http://www.craftmap.box-i.net/>)

【参考】

- ・ 栄養塩 (硝酸+亜硝酸態窒素NO₂₊₃-N) の単位はμg/Lで表す。
 - ・ 10 μg/L以下でワカメの芽落ちの危険がある。
- ※農林水産省「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」による。